



町長エッセイ



「すべての町民がスポーツを通じて、心身共に健康な人になりましょう。」と小川町健康・スポーツの町宣言文にあります。各地区をあげての地区民体育祭はその代表でしょう。今年の不順な天候による各行事への影響が心配されましたが、地区民体育祭は、10月1日に小川・大河・竹沢地区は各小学校のグラウンドで、八和田地区は町総合運動場で往年の名選手と子どもたち、応援するサポーターが集まり開催されました。どの会場でも各行政区のテントがグラウンドを取り囲んでいて、地区対抗の得点種目ともなると選手のゼッケンを追いながら熱い声援が響いていま

ました。会場には美味しそうな匂いもただよい、地域コミュニティーの力を実感した体育祭でした。

少子化が進行するなか、幼稚園や保育園の運動会も気になります。大芦幼稚園・保育園、おがわ幼稚園は町総合運動場、小川保育園は八幡台グラウンドが会場で盛大に開催されました。園児の一生懸命さには、いつも心があたたまります。その会場で見かけたのが「優先ゾーン」です。保護者の方へ、子どもの出場時にカメラ・ビデオを撮影しながら見てもらうために配慮されたゾーンでした。

松本恒夫